



OPEN SYMPOSIUM

Biological Science Program in English: A case study on the global higher education

March 4th, 2019

@ Large auditorium, TMU International House

首都大学東京 理学部生命科学科英語課程 5周年記念公開シンポジウム

2019年3月4日(月)

会場 首都大学東京 国際交流会館 大会議室

プログラム

■ 第一部 (13:00~15:45)

上野 淳 (首都大学東京 学長)
開会の挨拶

大橋 隆哉 (首都大学東京 副学長)
首都大学東京の国際化への取り組みと英語での教育

安藤 香奈絵 (理学部生命科学科 准教授)
首都大学東京生命科学科英語課程とは。そのミッションと現在の状況の報告

福田 公子 (理学部生命科学科 准教授)
英語での生物学教育

横田 清子 (SUNY Oneonta 生物学部 准教授)
これからの Collaborative International Learning

井藤 眞由美 (関西学院千里国際中等部・高等部 校長)
高校でのグローバル教育とアクティブラーニング, 大学に期待すること

■ 第二部 (16:00~17:00)

パネルディスカッション：英語での専門教育と私たちのキャリアパス

モデレーター 松浦 克美

パネリスト 安藤 香奈絵・佐々木 リディア・横田 清子・英語課程4年生

■ 意見交換会 (17:00~ at 国際交流会館 喫茶スペース)

会場までのアクセスマップ

京王相模原線南大沢駅の改札を出て右折、徒歩約15分



2014年から始動した首都大学東京生命科学科英語課程。

この春で5周年を迎え、第1期生が卒業するにあたり、これまでの成果を報告するシンポジウムを開催します。本課程を学術国際交流事業のモデルとして、学内・学外にその経験を共有するとともに、来場者との討論を通じて、高度専門教育のグローバル化へのさらなる発展基盤とするきっかけにしたいと考えています。

みなさまのご来場をお待ちしております。

真のグローバル学術教育を目指して

— 首都大学東京生命科学科英語課程の挑戦 —